

マン管・管業

---

2024年度 実戦演習総まとめ講座  
〔法令①〕  
問題冊子

---

れっく **LEC** 東京リーガルマインド



0 002221 240807

VU24080

**問 1**

Aが、所有する専有部分を、Bに売った場合に関する次の記述のうち、民法の規定によれば、正しいものはどれか。

- 1 Aは、専有部分の101号室を売るつもりであったが、102号室を売る旨をBに伝え、売買契約が成立した場合、AB間の売買契約は当然に無効となる。
- 2 Bは、本心では専有部分を買うつもりはなく、そのことを認識していたにもかかわらず、Aとの間で売買契約を締結した場合において、Aが売買契約締結時にそのことに気づいていたときは、売買契約は無効となる。
- 3 Aが、Bの強迫により、専有部分を売った場合において、Bが当該専有部分をCにさらに売り、その旨の登記をしたときは、Aは、その後、AB間の売買契約を取り消したとしても、これをCに対抗することはできない。
- 4 Aが、Dの詐欺により、Bとの間で売買契約を締結した場合において、Bがその事実を知ることはできたが、実際には知らなかったときは、Aは、AB間の売買契約を取り消すことができない。

解答欄